

輝く地域のパートナー



経営管理委員会会長
雨宮 勇



代表理事理事長
小松伸治

ごあいさつ

平素より私ども長野県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、皆さまのご愛顧、ご支援をいただくなか、相互扶助精神のもと、農業専門金融機関として県下JAと一体となり長野県農業の発展と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として地域社会、経済の持続的発展に貢献すべく歩んでまいりました。特に、JAグループの経営基盤である農業は、自然災害や天候不順等、自然環境に大きく左右される産業であり、農家の皆さまへの支援は長野県JAバンクの使命であると認識しております。

私どもの経営理念「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します」を実現すべく、事業機能の絶えざる革新や財務内容の健全・充実化に総力を結集し、会員、地域の皆さまに貢献する地域金融機関として鋭意活動してまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度は、後期中期3カ年計画にて掲げた「1.農業所得増大と地域活性化に貢献する」「2. JA・信連一体となった事業を展開し、地域シェアを拡大する」「3.資金の効率運用と健全経営の確保により、安定還元を継続する」の3点を基本目標に据え、財務の健全性と目標利益の確保に取り組み、適正な会員還元の実現に向け全力で事業を展開してまいりました。

当会事業は、JAの資金動向等を受けて貯金が平均残高で前年比3.9%の伸びとなりました。

また、貸出金は農業分野において取引先への積極的アプローチにより一定の成果をあげることができましたが、一般企業の資金需要低迷等を背景に前年度比0.2%の減少となりました。

当会収支は、低金利下における運用環境難の状況ではありましたが、リスクコントロールに留意しつつ効率運用に努め、あわせて財務体質の改善とコスト削減に取り組んだ結果、利益目標値を上回る当期剰余金を計上することができました。

この度、当会の業務内容、活動状況等について皆さまにご紹介するため、ディスクロージャー誌「長野県信連の現況2018」を作成いたしました。特に財務諸表については、当会の活動結果をご確認いただくうえで極めて重要な情報であることを認識し、信頼性確保に努めております。この小冊子により当会に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

平成30年7月

経営管理委員会会長 雨宮 勇
代表理事理事長 小松伸治